



2018年、オムニ売上高 1兆円へ

いつでも、どこでも、お買い物がますます便利に！

## セブン&アイグループの『<sup>オムニ</sup>omni<sup>セブン</sup>7』始動！

～2015年11月1日(日) グランドオープン～

セブン&アイ・ホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役会長：鈴木 敏文）は、かねてより準備を進めてまいりましたリアルとネットを融合した世界唯一のオムニチャンネル、『omni7』を11月1日（日）にグランドオープンいたします。

『omni7』は、コンビニエンスストアや百貨店、スーパー、専門店等、さまざまな業態を有するセブン&アイグループだからこそ実現できる、いつでも、どこでも、欲しい時に、あらゆる商品・サービスをご利用いただけるこれまでにない新たな買い物スタイルです。

ライフスタイルが多様化する中、『omni7』により、業態を超え、リアルな店舗のみならずネットでのお買い物においても安心・安全な新たな買い物を体験できるようになります。

『omni7』では、上質なオリジナル商品を中心に、2018年度には約600万品目の品揃えを目指します。また、全国に約18,000店を展開するセブン-イレブン店舗をさらに身近な利便性の高い生活拠点とすべく、商品の受取りを始め、返品・返金等のサービスを幅広く実施してまいります。

セブン&アイ・ホールディングスは、今後もグループ約19,000の店舗をお客様の窓口に、より便利で魅力ある商品やサービスの提供を通じて、多様なお客様ニーズに対応してまいります。

### <『omni7』サービス概要>

- サービス名称:『omni7』（オムニセブン）
- 利用開始日 :2015年11月1日(日) グランドオープン
- 主な新サービス: ①留置きサービス拡大
  - ②店舗での返品・返金サービス、
  - ③店舗でのお急ぎ受取りサービス(※関東1都6県、約7,000店)
  - ④店舗への365日配送(※関東1都6県、約7,000店)
  - ⑤店舗での接客端末による御用聞き(※当初6,000店、順次拡大)
- 独自サイト開設企業: セブン-イレブン・ジャパン、イトーヨーカ堂、そごう・西武、ロフト、赤ちゃん本舗、セブンネットショッピング、セブン&アイ・フードシステムズ、セブンカルチャーネットワーク 合計:8社

## <『omni7』 デザインの特徴>

日本を代表するデザイナー佐藤オオキ氏が、『omni7』のクリエイティブディレクターに就任。

「シンプル&上質」をテーマに、『omni7』のロゴおよび梱包材のデザイン、Webサイトの監修を実施。

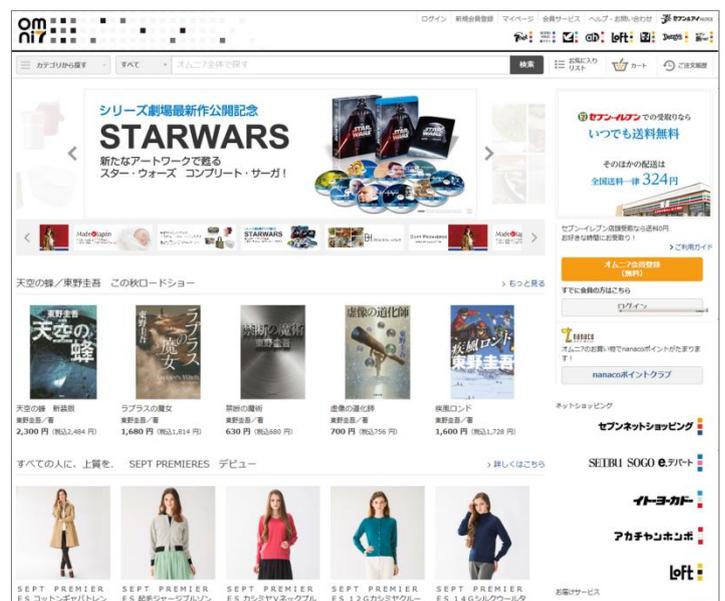
# omni7

『omni7』 ロゴマーク

- ①黒を基調とし、モノトーンで構成しつつ、差し色にセブン - イレブンのオレンジ色を配したシンプルなロゴ。
- ②Web サイトは、全体の色味を抑え、見やすく、検索しやすいものに。
- ③梱包箱のデザインは、ロゴのスクエアの部分パターン化して配することで、ロゴと連動したデザインに。



『omni7』 統一梱包箱



『omni7』 サイトイメージ

## <佐藤オオキ氏 プロフィール>

### 『omni7』のロゴマークとWebサイト、統一梱包箱をデザイン

デザインオフィス nendo 代表。1977 年カナダ生まれ。  
 2002 年早稲田大学大学院修了、デザインオフィス nendo 設立。  
 建築、インテリア、プロダクト、グラフィックと多岐に渡るデザインを手掛け、  
 Newsweek 誌「世界が尊敬する日本人 100 人」に選出され、  
 Wallpaper 誌 (英)、ELLE DECO 誌をはじめとする世界的なデザイン賞で Designer of the year を受賞。  
 作品はニューヨーク近代美術館 (米)、ポンピドゥーセンター (仏)、  
 ビクトリア アンド アルバート博物館 (英) など世界の主要美術館に多数収蔵されている。



佐藤オオキ氏